

HIDWR

兵庫県感染症発生動向調査週報(速報) 2025年第4週(1月20日~1月26日) 兵庫県感染症情報センター(兵庫県立健康科学研究所)

Hyogo Infectious Diseases Weekly Report

全国の情報は国立感染症研究所感染症疫学センターホームページにてご覧ください。 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

定点把握感染症(指定された医療機関から報告を求める感染症です)

疾病名	定点あたり患者数		増減		疾病名	定点あたり患者数		増減	
	今週	先週				今週	先週		
インフルエンザ	9.01	17.25	-8.24	↓	手足口病	0.13	0.11	+0.02	↑
COVID-19	4.93	4.37	+0.56	↑	伝染性紅斑	0.27	0.27	±0.00	→
RSウイルス感染症	1.26	0.86	+0.40	↑	突発性発しん	0.16	0.12	+0.04	↑
咽頭結膜熱	0.47	0.28	+0.19	↑	ヘルパンギーナ	0.02	0.00	+0.02	↑
A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	1.47	1.00	+0.47	↑	流行性耳下腺炎	0.03	0.03	±0.00	→
感染性胃腸炎	6.80	5.13	+1.67	↑	急性出血性結膜炎	0.14	0.00	+0.14	↑
水痘	0.22	0.19	+0.03	↑	流行性角結膜炎	0.63	0.51	+0.12	↑

基幹定点の罹患数: マイコプラズマ肺炎 33人(2.36人)

※括弧内は定点あたりの患者数

インフルエンザに関する情報

インフルエンザ

定点あたり患者数は、今週 **9.01人** (先週 17.25人) と減少しました。地域的には、県内 17 保健所管内中、姫路市、加古川、加東、龍野、赤穂、福崎、朝来及び洲本保健所管内が警報レベル地域(開始基準値 30.0人、終息基準値 10.0人)となっています。

直近の 5 週間に県内の定点医療機関から報告された患者 30,620 人の年齢分布では、5~9 歳が 24%、0~4 歳が 20%で、15 歳未満が全体の 60%を占めています。

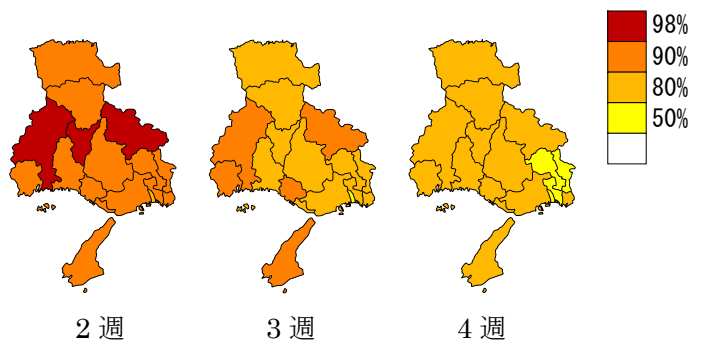
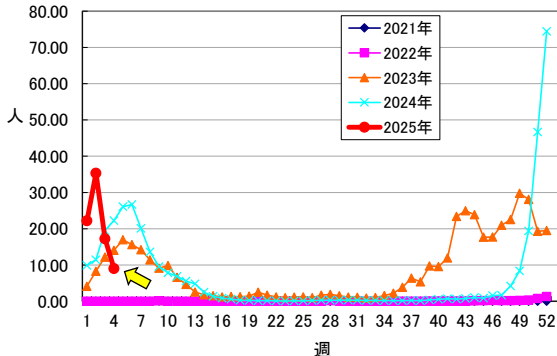
臨時休業の施設別発生状況では、今週 100 件(先週 103 件)の報告がありました。内訳は、学校閉鎖 1 件、学年閉鎖 26 件、学級閉鎖 73 件で、施設別では、幼稚園 5 件、小学校 65 件、中学校 26 件、高等学校 4 件です。

社会福祉施設等においては、今週 10 件(先週 21 件(修正有))の集団発生が報告されています。

また、当研究所では今シーズン、県内の患者から **AH1pdm09** 47 件、**AH3 亜型(A 香港型)** 4 件のインフルエンザウイルスを検出しています。

インフルエンザの予防には、ワクチン接種、手洗いが有効です。また、感染が疑われる場合は、マスクの着用、咳エチケット、早めの受診が重要です。

インフルエンザの定点あたり患者発生状況(県内)



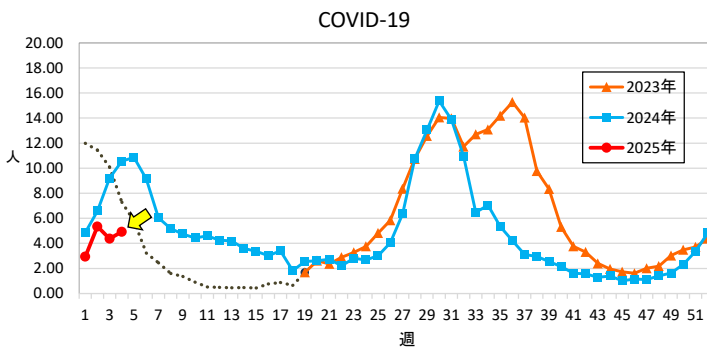
(1 週間あたりの患者数が、各地域の過去 5 年間のデータの下からどれぐらいになるかを、50、80、90、98 パーセンタイル値を基準に、色分けして表示しています。)

COVID-19（新型コロナウイルス感染症）に関する情報

COVID-19（新型コロナウイルス感染症）

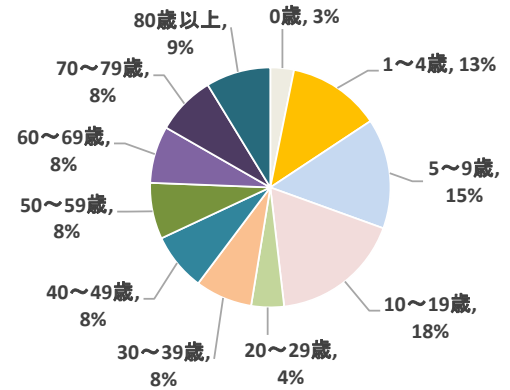
兵庫県内の定点あたり患者数は今週 **4.93人**（先週 4.37人）となり、増加しました。
 地域別では朝来保健所管内が 16.00人 と最も多く、赤穂保健所管内 9.67人、福崎保健所管内 9.00人 となっており、年齢別では 10～19歳 が 18%、5～9歳 が 15%、1～4歳 が 13% となっています。
 また、社会福祉施設等においては、今週 12件（先週 18件（修正有））の集団発生が報告されています。
 県民の皆様には引き続き 3密の回避、手指消毒、効果的な換気、マスクの適切な着用といった基本的な感染症対策をお願いします。

兵庫県内の定点あたり報告数推移



2023年18週以前の数値はHER-SYSデータに基づく定点医療機関からの患者数（参考値）（国の提供データに基づく）

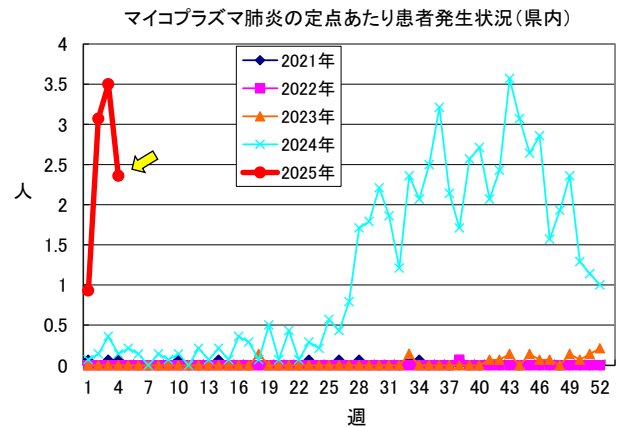
新規感染者の年齢階級別割合（第4週）



※2023年5月8日から、新型コロナウイルス感染症は定点把握に変更になりました。

マイコプラズマ肺炎

定点あたり患者数は今週 **2.36人**（先週 3.50人）と減少しました。地域的には、加古川保健所管内で 25人、尼崎市及び朝来保健所管内で 2人の患者が、基幹定点（300床以上の病院）から報告されています。
 直近の10週間の患者 268人（累計）の年齢分布は、5～9歳 35%、10～14歳 28%、0～4歳 13%の順で多く、20歳未満が全体の 88%を占めています。
 飛沫感染が主な感染経路の肺炎で、頑固で長期にわたる咳が特徴です。予防対策として、患者との濃厚な接触を避け、手洗い、うがいなどを励行することが重要です。

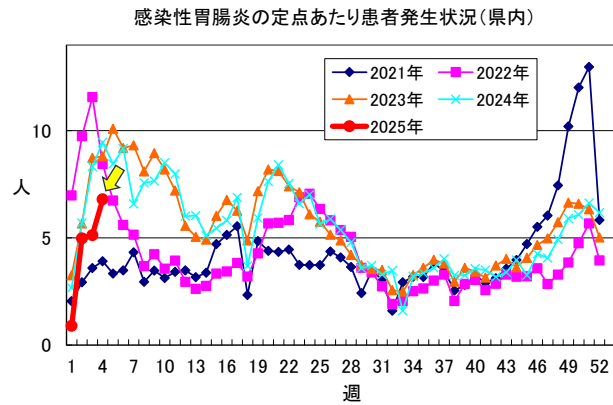


全数把握感染症

1 類感染症	報告はありません。
2 類感染症	結核 14人 (保健所：尼崎市1人、姫路市3人、西宮市1人、明石市2人、伊丹管内1人、加古川管内1人、加東管内1人、豊岡管内1人、洲本管内3人)
3 類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 3人 (①神戸市；無症状病原体保有者；女性20歳代；O103 VT1；感染地域：不明；感染経路：不明、②神戸市；無症状病原体保有者；女性60歳代；O不明 VT2；感染地域：不明；感染経路：不明、③神戸市；HUS；女性5歳；O157 VT2；感染地域：兵庫県；感染経路：不明) (累積報告数5人；有症者2人、HUS1人)
4 類感染症	報告はありません。
5 類感染症	<p>カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 1人 (尼崎市；男性70歳代；<i>Klebsiella pneumoniae</i>；感染地域：国内；感染経路：以前からの保菌)</p> <p>劇症型溶血性レンサ球菌感染症 3人 (①神戸市；男性70歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明、②尼崎市；男性60歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：創傷感染、③加古川保健所管内；女性80歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：創傷感染)</p> <p>後天性免疫不全症候群 (HIV感染症を含む) 2人 (①AIDS；感染地域：国内；感染経路：異性間性的接触、②無症状病原体保有者；感染地域：国内；感染経路：異性間同性間性的接触)</p> <p>侵襲性インフルエンザ菌感染症 2人 (①尼崎市；女性70歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：飛沫・飛沫核感染；ワクチン接種歴：不明、②宝塚保健所管内；男性80歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明；ワクチン接種歴：不明)</p> <p>侵襲性肺炎球菌感染症 3人 (①神戸市；女性50歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：その他；ワクチン接種歴：不明、②明石市；女性60歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明；ワクチン接種歴：不明、③宝塚保健所管内；男性70歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明；ワクチン接種歴：不明)</p> <p>梅毒 6人 (①神戸市；無症状病原体保有者；男性20歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：同性間性的接触、②尼崎市；早期顕症梅毒I期；男性20歳代；感染地域：国内；感染経路：異性間性的接触、③尼崎市；早期顕症梅毒I期；男性50歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、④尼崎市；早期顕症梅毒I期；男性40歳代；感染地域：国内；感染経路：異性間性的接触、⑤姫路市；早期顕症梅毒I期；男性30歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、⑥西宮市；早期顕症梅毒I期；男性20歳代；感染地域：国内；感染経路：同性間性的接触)</p> <p>播種性クリプトコックス症 1人 (神戸市；女性80歳代；感染地域：兵庫県；感染原因：免疫不全)</p> <p>百日咳 11人 (①神戸市；女性10歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明；ワクチン接種歴：4回有、②神戸市；女性10歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：学校；ワクチン接種歴：4回有、③神戸市；女性10歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：学校；ワクチン接種歴：4回有、④神戸市；女性8歳；感染地域：兵庫県；感染経路：不明；ワクチン接種歴：4回有、⑤神戸市；男性10歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明；ワクチン接種歴：4回有、⑥尼崎市；男性9歳；感染地域：兵庫県；感染経路：不明；ワクチン接種歴：4回有、⑦明石市；女性10歳代；感染地域：不明；感染経路：不明；ワクチン接種歴：不明、⑧加古川保健所管内；女性10歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明；ワクチン接種歴：4回有、⑨加古川保健所管内；女性10歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明；ワクチン接種歴：4回有、⑩加古川保健所管内；男性10歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明；ワクチン接種歴：4回有、⑪赤穂保健所管内；女性10歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：学校；ワクチン接種歴：4回有)</p>
2025年3週までに診断されたものの報告遅れ	デング熱 1人 梅毒 1人 百日咳 1人

目で見える動向（県内）

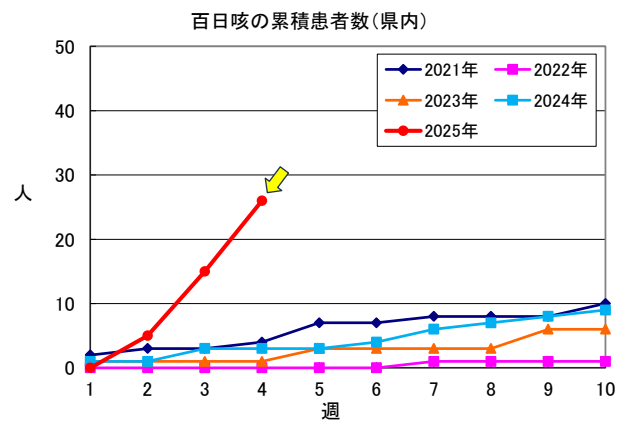
感染性胃腸炎



定点あたり患者数は今週 **6.80** 人（先週 5.13 人）と増加しました。

社会福祉施設等においては、今週 1 件（先週 2 件）の集団発生が報告されています。

百日咳



今週 **11** 人の報告があり、今年の累積患者数は **26** 人となりました。

この週報はホームページ（https://web.pref.hyogo.lg.jp/iphs01/kansensho_jyoho/infectdis.html）にも掲載しています。

2022年4月1日からHPが新しくなりました。旧HPは閲覧出来なくなりましたのでご注意ください。

また <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html> から国立感染症研究所感染症疫学センターの週報（IDWR）がダウンロードできます。